

月刊 グラフィックサービス

No.875
2024 10



日印産連表彰
印刷振興賞

NS印刷製本株式会社
代表取締役社長
中村 盟さん

日印産連表彰
印刷功労賞

有限会社ドウ・プラン
代表取締役
笹岡 誠さん

日印産連表彰
印刷振興賞

株式会社文化ビジネスサービス
代表取締役社長
齋藤 秀勝さん

■ 巻頭企画

第27回 日本自費出版文化賞 受賞作決定



■ 巻頭言

ご挨拶

— 本部副会長 / 四国地協会長 / 株式会社松栄印刷所 森 孝

■ 特別企画

SPACE-21

青森で第2回幹事会(幹事交流サミット)開催

■ 連載

知ってるあなたはジャグラ通 その八

■ NEWSとお知らせ

2024年9月印刷の月 日印産連表彰
第60年度 第3回理事会を開催
中小企業白書 人材確保が重要課題

CONTENTS

■ 巻頭言

1 ご挨拶

本部副会長/四国地協会長/株式会社松栄印刷所 森 孝

■ 巻頭企画

2 第27回日本自費出版文化賞受賞作決定

■ 特別企画

SPACE-21

26 青森で第2回幹事会(幹事交流サミット)開催

■ 連載

8 知ってるあなたはジャグラ通 その八

■ NEWSとお知らせ

7 2024年9月印刷の月 日印産連表彰

18 第60年度 第3回理事会を開催

22 中小企業白書 人材確保が重要課題

■ NEWSとお知らせ

- 17 ジャグラBBホットニュース
- 21 日本郵便 2025(令和7)年用年賀はがき
- 25 「ガリ版ネットワーク1万点大公開」開催
- 28 業界の動き
- 16 雑学コラム②
- 29 事務局日誌と今後の予定

- 10 ホリゾン・ジャパン(株)
- 11 富士フィルムグラフィックソリューションズ(株)
- 12 リコージャパン(株)
- 13 (株)モリサワ
- 14 (株)ショーワ
- 15 東京リスマチック(株)
- 16 (株)研美社
- 20 JPA 後援会会員募集
- 25 JaGra グループ保険
- 表4 リョービMHI グラフィックテクノロジー(株)

月刊グラフィックサービス 発行趣意

月刊『グラフィックサービス』は、一般社団法人日本グラフィックサービス工業会会員、関係諸団体およびすべてのステークホルダーの皆様へ、自社の質的向上に役立ち、知恵と勇気を分かち合うことを目指し発行するものです。

本会の存在意義である人間交流スペースを構築し、社会の多様な要請にタイムリーに対応しつつ、共通の経営課題を持つ会員をネットワーク化し、その交流を積極的に支援するとともに小さいことでも有利となる経営施策も発信する情報ターミナルとなることを理想とします。

またその情報発信手段は誌面にとどまらず、環境に応じて多様な発信方法を検討、遂行することを責務とします。

【概要】

発行回数	月1回/年間12回	配布方法	・全会員へ直接郵送
購読料	ジャグラ会員は無償(会費に含む) ・希望企業、団体への有償配布		・ジャグラホームページからのダウンロード

本誌へのご意見・ご要望・記事提供は下記宛お寄せください

Eメール edit@jagra.or.jp 電話 **03-3667-2271** ファクス **03-3661-9006**

お手紙 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16 〒103-0001 (一社)日本グラフィックサービス工業会 宛

ご挨拶

本部副会長 / 四国地協会長 / 株式会社松栄印刷所

森 孝



皆さん、こんにちは。今期よりジャグラ副会長・四国地協会長を拝命しました、愛媛県支部の森孝です。

まずは簡単に自己紹介させていただきます。若い頃は旅人でした。東京にも住んだことがあります。北海道やインド・ネパールなどの近代的でないところが好きでした。楽しいことも多かったですが危ない目にも遭いました。今では懐かしい思い出です。祭りが好きで松山の秋祭りには今でも毎年参加しています。

私がジャグラに関わったのは、先代(父親)が熱心に活動(当時は日本軽印刷業組合連合会)をしていたのを幼い頃からみていたからです。いつかは父親のように同業の皆さんのお役に立てることをしなければと以前から思っていました(父親が実際にお役に立てていたかどうかは疑問ですが)。しかし一方ではただでさえ仕事で手一杯なのに仕事が終わってから度々出かける姿を見て、なんでそこまでするのだろうと疑問を持ちたり批判的に思うこともあり。実際に30代40代の頃はあまり積極的にジャグラの活動に関わっておらず、愛媛県支部の会計などを担当するだけで、他には年に数回の四国地協の集まりと、時々全国大会に参加する程度の関わりが長かったです。

ところがジャグラ本部から一次独立して活動していたジャグラ愛媛が、本部の所属に戻ることを決めた時、愛媛県支部長になりました。まあ世代交代の必要もあり、年齢的なこともあり、他に人がいないこともあり、等々ありましたが、どちらにしても積極的に何かしたかったわけではなく、あまり理由のない順番のような感じで愛媛県支部長になりました。ただそんなにいやでなかったわけではありませんでした。

ちょうどその頃、全国大会が四国地協の担当の時期と重なっていました。愛媛県支部長になって間もない時の四国地協での話し合いで高知での全国大会の開催が決まりました。またその頃から全国の理事として高知大会の開催に向けての活動を始めました。ところがコロナの蔓延で高知大会が中止、その後また再度の開催決定と紆余曲折が何度かありました。やっと昨年の高知大会を開催できました。本当によかったです。今振り返るともうあれから一年以上過ぎているんですね。今更ですが全国の会員の方々また業界等関係者の方々本当にお世話になりました。感謝しております。もちろん高知県支部また四国のみんなもがんばりました。

最初に全国大会の準備で高知に集まった時、大会スローガンを何にするのかで高知の会員と本部で意見が分かれ激

しく議論していた熱気に圧倒されました。その初めての打ち合わせは高知の会場で、昼間の普通の会議にもかかわらず初めからお茶ではなくビール(日本酒もあったと思います)が用意されていたのはさすがに高知だと感じしました。

その当時四国地協の有志で集まって勉強会をした時、事業承継の問題で実際の決算書をみながら当人を含めて討論したことに驚きました(それまで他社の決算書は見たことがありませんでした)。その時の討論はみんな本当に真剣でした。

その頃まではジャグラの活動は年配の人たちが半分余暇とする活動ぐらいに思っていたのですが、実際には若手が真剣に活動して担っていることが分かりました。

スペース21の活動が活発であることも知りませんでしたし楽しそうなので若い時入っておけばよかったと少しだけ悔やみました。会員同士の関係は自分の本当に困っていることを相手に伝えられるとうかがうのが大切だと感じました。またそれはジャグラの会員同士の信頼関係が強いからこそ困ったことも相談できることが分かりました。ジャグラという組織(枠組み)はあった方がいいと思いました。

理事会に参加して初めて陰で支えてくれている多くの人たちがいるからこそジャグラという組織が成り立っていることが分かりました。困って苦しんでいるのは自分だけでは無いということも感じられるようになりました。ジャグラは案外資産があるので安心しました(先輩たちのお陰です)。

これまでの活動を通じて愛媛県支部や四国地協の活動では分らなかった、ジャグラという組織全体について理解が深まりましたし、岡本会長・田中専務・事務局の方々とも話し合いが出来るようになってきました。ちょうどそんな時(今年度)副会長への打診がありましたので、何とかやれるかも知れないと思ってお受けすることにしました。

年齢(68歳)の割にはジャグラの活動経験も少なく(委員会活動の経験もありません)、経験したことといえば高知大会の関係のことのみです。もちろんスペース21のメンバーになったこともありません。よくは分からないことが多いです。しかし理事会や委員会に出席してみても多くの役員や委員会の方々の本気で会員の皆さんの事を考えて活動していることはよく分かっています。全国大会を開催することの大変さも少しは経験しました。これからは会員一人ひとりのために働きますのでどうぞよろしくお願いいたします。

日本自費出版文化賞 受賞作決定

日本グラフィックサービス工業会主催、NPO 法人日本自費出版ネットワーク主管の第 27 回日本自費出版文化賞の最終選考会が 9 月 5 日、吉祥寺東急 REI ホテルで開催されました。

前年比 9% 増となる応募作品 718 点から、大賞 1 点、部門賞 7 点、特別賞 7 点に加え、色川大吉賞 1 点、シルバー特別賞 1 点、計 17 点の受賞作品が決定されました。

注目は今年から新設された「色川大吉賞」です。

本賞は、初代選考委員長を務め、自費出版文化に多大な貢献をされた故・色川大吉氏の功績を称え創設されました。氏の研究領域に重なる「地域文化部門」「個人誌部門」「研究・評論部門」から、各部門を担当する選考委員が候補作品を推薦し、氏の精神にふさわしい作品を選出する形で運営されます。

鎌田慧選考委員長は、「大賞と並び、これからの文化賞を支える双柱となる」と本賞の意義を強調しました。

同時に、第二次選考通過作品のうち著者が最高齢であるものに贈られる「シルバー特別賞」

も設けられました。初回受賞作となった「百年の探究―眞の自由と平和を思考し続けて―」(株式会社あいわプリント刊)は、太平洋戦争中の北海道を生きた 102 歳の著者による自分史で、色川大吉賞の候補にも挙がったと紹介されました。

同日開催された記者発表会では、主催者を代表してジャグラの岡本泰会長が挨拶を行い、次のように述べました。

「『自分史は、私たちが歴史に参加していることの確認である』という色川氏の言葉に胸を打たれました。これまで自費出版は印刷物としての質、コンテンツの内容、芸術性によって文化に寄与していると解釈していましたが、自費出版を通じて個人が歴史の中に自分を位置づけるという考えに大いに感銘を受け、認識を新たにしました。また、シルバー特別賞では 100 歳を超える方が受賞されており、裾野の広がりを実感しています。ゆくゆくは応募 1000 点を目指し、協賛企業様と共に本文化賞を盛り上げていきたいと考えています」

第 27 回日本自費出版文化賞の大賞ならびに部門賞の受賞作は次の通りです。

第 27 回
日本自費出版文化賞

大賞



海と大地と共同の力
反 CTS 金武湾闘争史

金武湾闘争史編集刊行委員会 編
(沖縄県那覇市)
発行社(者)/印刷所: ゆい出版/株式会社平河工業社



岡本会長



大賞を発表する鎌田選考委員長(右)

第 27 回
日本自費出版文化賞

色川大吉賞



俳句の地平を拓く
―沖縄から俳句文学の自立を問う―

野ざらし延男 著
(沖縄県中頭郡北谷町)
発行社(者)/印刷所: 株式会社コールサック社

第 27 回 日本自費出版文化賞
シルバー特別賞

キングコーポレーション賞



百年の探究
―眞の自由と平和を思考し続けて―
菱谷 良一 (102 歳) 著
(北海道旭川市)
菱谷良一自伝刊行委員会/株式会社あいわプリント

第27回日本自費出版文化賞 部門賞

地域文化部門



岸和田だんじり図典
一祭を支える心と技
森田 玲 著
(京都府京都市)
だんじり彫刻研究会/株式会社グラフィック

個人誌部門



カナダ移民のパイオニア
佐藤惣右衛門物語
佐藤正弥・梅津恒夫・船坂朗子 著
(山形県長井市)
南北社(株)/ビー・プロ(株)

小説部門



辺野古バスに乗って
仲村渠ハツ 著
(沖縄県宜野湾市)
フュージョンクリエイト

エッセー部門



随想 美術史紀行
—エジプトからルネサンスへ—
村上 稱美 著
(東京都世田谷区)
株式会社春秋企画出版部/株式会社フクイン

詩歌部門



歌集 水色の傘は買はない
池田 玲 著
(福岡県北九州市)
いりの舎/日本ハイコム(株)

研究・評論部門



行動する詩人 栗原貞子
松本 滋恵 著
(広島県広島市)
株式会社水舎

グラフィック部門



デザイン き 木下勝弘
木下 勝弘 著
(東京都東村山市)
株式会社デザイン倶楽部/光村印刷

第27回日本自費出版文化賞 特別賞

地域文化部門 コニカミノルタジャパン賞



細倉を記録する
寺崎英子の遺したフィルム
寺崎英子写真集刊行委員会 著
(宮城県仙台市)
有限会社荒蝦夷/株式会社アイワード

個人誌部門 リョービMHIグラフィックテクノロジー賞



大雪をあおいで
「三年目のナナカマド」その後
原田 芳子 著
(北海道旭川市)
すずき産地/株式会社今関印刷

小説部門 ハイデルベルグ・ジャパン賞



風は海から吹いてくる
遠藤源一郎 著
(宮城県仙台市)
北の杜編集工房

エッセー部門 大塚商会賞



スイングバイ
糸井 博明 著
(東京都渋谷区)
株式会社パレード/中央精版印刷(株)

詩歌部門 ショーワ賞



詩集 沈黙の絶望、沈黙の希望
常本 哲郎 著
(千葉県市川市)
鳥影社/シナノ印刷(株)

研究・評論部門 ホリゾン・ジャパン賞



貨幣が語る ジョチ・ウルス
安本新一郎 著
(北海道函館市)
清風堂書店/オフィス泰

グラフィック部門 富士フイルムグラフィックソリューションズ賞



日本の鳥
浅見ベーターベン 著
(神奈川県横浜市)
浅見ベーターベン/株式会社井上総合印刷



2024年9月印刷の月

印刷功労賞に笹岡誠様（東京・城西） 印刷振興賞に中村盟様（東京・新宿）、齋藤秀勝様（東京・港）

入選作品

書名	著者	著者住所	発行者(者)/印刷所
地域文化部門			
山形のまちとイザベラ・バード	渋谷 光夫	山形県山形市	霞城出版/坂部印刷(株)
本当にはじめての遠野物語	富川 岳	岩手県遠野市	遠野出版/藤原印刷(株)
島口むんばなし I・II	東 美佐夫	鹿児島県奄美市	(株)南方新社/シナノ書籍印刷(株)
南房州の旅人 一房州半島最南端の人々	新井 克英	千葉県館山市	AWAWA/(株)グラフィック
沖縄・思い遙か 一川崎・鶴見・東京 ウチナンチュ 100年	屋 良朝信	千葉県館山市	AWAWA/(株)グラフィック
森と水と島の話 天売島応援プロジェクトと達人たち	吉井 厚志	北海道札幌市	中西出版(株)/中西印刷(株)
いのちの足音 「きらくえん」の人々が語る戦中体験	上野 祐一良	兵庫県神戸市	社会福祉法人きらくえん/日本機関紙出版センター
個人誌部門			
ツルブからの手紙	小林 喜三	山口県下関市	下関空襲・終戦実行委員会・かんもん書房/(株)吉村印刷
カバのOH! あくび	梶島 剛之	東京都三鷹市	エテルナ舎/(株)ユー・エイド
長子さんの鼻の高さはどこから来ているのか	高橋 芙佐子	東京都世田谷区	諷詠社/小野高速印刷(株)
突然の余命宣告にはメニュー表があった	石島 嘉人	神奈川県藤沢市	(株)湘南社/モリモト印刷(株)
満州のきおく 一渡満・敗戦・引き揚げ	藤田 緋沙子	岡山県岡山市	丸善 岡山出版サービスセンター
間島の夕映え 少年と戦争と生と死の満州	日高 一	岡山県岡山市	22世紀アート/Amazon POD
ゴリラとの日々 ~22年間:飼育員の感動手記~	小野田 祐典	静岡県静岡市	22世紀アート/Amazon POD
映像で伝える時代へのメッセージ ~地域を見つめた36年の記録~	古川 重樹	鳥取県米子市	古川 重樹
小説部門			
小生瀬	渡邊 哲男	栃木県矢板市	(有)赤礼堂印刷所
薩長と最後まで戦った男 一越後岡藩家老・河井継之助	幸田 進	滋賀県高島市	岩根順子/サンライズ出版(株)
わたたくし、始まる 一ある少女の、ヒロシマー	松尾 静明	広島県広島市	三宝社/(株)デルタプリント
白のワンピース	ワカヤマヒロ	新潟県新潟市	(株)新潮社図書編集室/錦明印刷(株)
花の踊り	桜申 あや	福岡県福岡市	デザインエッグ(株)/プリントオンデマンド
火口に立つ。	松本 薫	鳥取県米子市	小説「生田長江」を出版する会/今井印刷(株)
医者になると決めた僕らの人生 (学生編)	木森間 片男	福島県南相馬市	Independently published
明日を打つ	益田 和則	埼玉県所沢市	文芸社/(株)フクイン
エッセー部門			
羽ばたく本棚	つる・るるる	東京都新宿区	つるる書店/(株)栄光
ゴキブリ教授のエプロン	折原 裕	埼玉県所沢市	鳥影社/モリモト印刷(株)
いま、あなたに伝えたい。一ジャーナリストからの戦争と平和・日本と世界の大問題	軍司 達男	埼玉県越谷市	一粒書房/(有)一粒社
続・昭和サティーズ	福岡 俊道	兵庫県神戸市	ブイツーンソリューション
定年のデザイン	里見 和彦	高知県高知市	リーブル出版/(株)リーブル
カレン民族解放軍	沖本 樹典	東京都渋谷区	(株)パレード/創栄図書印刷(株)
八・百・屋の町を歩こう	ARUKO LEE	愛知県名古屋	(株)人間社/モリモト印刷(株)
心こころだましい魂 一人形遣選記Ⅲ アイヌ紀行	蒔 童子	山形県長井市	猪俣美喜子/藤庄印刷(株)
詩歌部門			
グロリオサの祈り	岡田 美幸	埼玉県志木市	コールサック社
見失ふために	寺田 幸子	東京都八王子市	ふらんす堂/日本ハイコム(株)
詩の檻はない:~アフガニスタンにおける検閲と芸術の弾圧に対する詩的抗議	ソミア・ラシム/柴田	北海道旭川市	パームガード(亡命詩人の家)・デザインエッグ(株)/デザインエッグ(株)
甘藍の芽	城水 めぐみ	兵庫県西宮市	港の人/(株)シナノ印刷
句集 光れ光れ	森 高弘	東京都中野区	喜怒哀楽書房
岩田儀一哥集 みな超え飛ぶや	岩田 儀一	東京都青梅市	岩田眞名/(株)清水工房
カラスのラスカはスからでて 一京・洛西 四季おりおり	みかみさちこ	京都府京都市	海青社
鯨 敏枝 詩画集 一春・夏・秋・冬・ときどき猫	鯨 敏枝	栃木県真岡市	鯨 敏枝/(株)PUBFUN ネットワーク・オーサーズプレス
研究・評論部門			
ケガレの起源と銅鐸 射日・招日神話で解く日本文化	木村 成生	東京都福生市	鳥影社/モリモト印刷(株)
続 市之川鉦山物語	田邊 一郎	埼玉県入間郡毛呂山町	(株)現代図書/モリモト印刷(株)
ウエスト出版社物語	成田 博	宮城県仙台市	書肆六十六/笹氣出版印刷(株)
日本の洋楽はオルガンから始まった 一音楽史に埋もれたその歴史と文化:明治-昭和オルガン史	赤井 励	埼玉県さいたま市	22世紀アート/Amazon POD
現代版甘藷考:おいもさんが日本人の命を救った!	伊波 勝雄	東京都宇都市	22世紀アート/Amazon POD
古墳壁画の解説	長尾 志朗	岐阜県岐阜市	風詠社/シナノ印刷(株)
定本大久保石見守長安 一江戸幕府創成期を支えた総代官・年寄衆の功績	和泉 清司	埼玉県草加市	揺籃社/(株)清水工房
グラフィック部門			
パンツくん	まつやみさと	静岡県富士市	静岡新聞社/三松堂(株)
ばあばの昆虫日記	須田 光江	群馬県伊勢崎市	上毛新聞社出版編集部/印刷センター
山本典義写真集 無人販売	山本 典義	愛知県豊川市	春夏秋冬叢書
おらほのふぐすま 浜通り発ときどき中通り	鈴木 涉	埼玉県入間市	本の泉社/首羽印刷(株)
原色 日本の蘭図譜	橋爪 雅彦	高知県高知市	リーブル出版/(株)リーブル
ろいろいとさちょう	とさちょうものがたり	高知県高知市	合同会社 風/(株)リーブル
乱声 一南信州 新野の雪祭り	金田 誠	東京都墨田区	信濃毎日新聞社(受託販売)/(株)インクス
株式会社文伸 創立60周年記念誌 ぶんしん へんしん	株式会社文伸	東京都三鷹市	(株)文伸

(一社)日本印刷産業連合会が主催する「2024年9月印刷の月」が9月11日、東京都千代田区のホテルニューオータニで開催されました。

記念式典では、長年にわたり印刷産業の発展に貢献された個人・団体に対して顕彰する日産連表彰が行われ、ジャグラーからは印刷功労賞に理事の笹岡誠様（東京都・城西支部、(有)ドゥ・プラン）が、印刷振興賞に中村盟様（東京都・新宿支部、NS印刷製本(株)、齋藤秀勝様（東京都・港支部、(株)文化ビジネスサービス）が選ばれました。おめでとうございます。

印刷功労賞は印刷業界で団体運営を通じて印刷産業の発展向上に寄与した方に贈られます。印刷振興賞は業務の進歩改善に著しく貢献した方、若しくは特に技術優秀な者又は優れた発明考案をした方に贈られます。

懇親会の後は、場所を移して笹岡理事、中村理事、齋藤理事の祝賀会が開かれ、3氏の受賞を祝いました。3氏には引き続き、印刷業界ならびにジャグラーの発展にご協力いただければと存じます。

■ 笹岡 誠 有限会社ドゥ・プラン 代表取締役

2010年から現在まで14年間、理事を務める。その間、各種委員会活動に参加、2010年から6年間電子出版プロジェクト担当理事、2017年よりジャグラーコンテスト検討委員会に参加し、DTPオペレーターへの技能向上を目的とした技能競技会、技能認定制度の新規立ち上げに尽力。現在まで同コンテストの運営委員長を務めるなど、社団事業に尽力した功績は多大である。2017年印刷振興賞受賞。

■ 中村 盟 NS印刷製本株式会社 代表取締役社長

2012年から12年間、理事を務める。2012年から4年間ジャグラー青年部代表幹事、2018年から2年間年賀状デザインコンテスト部会長、2022年よりジャグラーコンパクトDX事業推進の中核メンバーとして業態進化委員会委員長に就任するなど、社団事業に尽力した功績は多大である。

■ 齋藤 秀勝 株式会社文化ビジネスサービス 代表取締役社長

2014年から10年間、理事を務める。2020年から2022年までマーケティング委員会委員長、2022年よりジャグラーコンパクトDX事業推進の中核メンバーとして地域活性化委員会委員長に就任するなど、社団事業に尽力した功績は多大である。



印刷功労賞受賞者
右端：笹岡誠様



印刷振興賞受賞者
左から：中村盟様、齋藤秀勝様

非同族の社長さん、 次の社長をを考えていますか？

出席者

- ◆ブラザー印刷株式会社 中原 佳子 ◆株式会社ユニックス 清水 幹友 ◆交友印刷株式会社 杉本 浩康
- ◆ホープ印刷株式会社 森田 守尚

ジャグラ通「その六」「その七」では、「こんな時『あなたならどうする？』親族でない社員に会社を引き継いでもらいたい時」と題して元社員の社長さんにインタビューを実施しました。より踏み込んだお話が聞きたく、ジャグラ文化典広島大会に集まったメンバーをつかまえて座談会を開催することになりました。元社員の社長さん(=非同族の社長さん)は次の社長についてどのようにお考えなのかをお聞きする中で、業界の未来に対する新たな視点を得られないかと期待しています。

司会 自分以外の方が自社の社長ができる信じられますか。
杉本 100%ではなくても80%くらいは信じられます。
中原 100%思っています。
清水 私はまだ偉そうには言えません。
森田 例えば社外の人に継いでもらおうとしたら、経営の知識、スキルがあればいいという感じですか。
中原 経営者はいろんな判断をしなければいけないので、知識は最低限あってほしいのですが、一番必要なのは覚悟だと思いますね。
森田 会社や社員に対する考え方や想いは必要でないですか。
中原 覚悟と熱意があれば誰でもできると思っています。知識は後からでも何とでもなります。逃げなければいいのです。
司会 何に対する覚悟や想いかを森田さんは聞きたいのだと思います。
中原 人の人生を引き継ぐので、30人社員がいたら、それぞれ家族がいます。そこまで養っているとしたら……
森田 条件ではなくても、それをきちんと考えてくれる方ですね。
中原 そういう覚悟、熱意のある人が基本的な選考基準です。私は一切、レールを敷きません。道筋は次の人が立てればいい。

いつ死ぬかわからないので、そのときまでに私ができる最大限のことをやっておいて、引き継いだ人がその時点で考え、責任を持ってやればよいと考えています。そうでなければ、うるさく口出ししてしまいます。
清水 それだけあればいいというわけではなくて、最低限それが必要じゃないといけないということですね。
森田 うちの会社はもともと障がい者の雇用をつくるために、健常者と障がい者が一緒に働ける共同作業所という形で始めました。創業者が創業まもなく書いた文書が残っていて、それを読むと社絶です。創業者は、障がい者のために健常者がサポートしてあげるという考え方ではなくて、障がいを持っているのは大前提として、その人が仕事に対してどうすれば責任を持てるかを追求していくような人でした。借金もたくさんしながら、何とかがんばって、創業から1年を乗り越えた。そうして始まった会社だと私は理解しています。突然の社長交代でしたので先代からの引き継ぎはなく、創業者とは一緒に仕事をすることがないのですが、二代目として引き継いだ先々代の社長の働きぶりや考え方、言葉を聞きながら仕事をしてきました。私が次の社長を考えるときに、少なくとも今勤めてくれている社員は、創業時の理念や精神に同意して入ってくれている方が多く、そういう方であれば会社に対する愛情や社員に対する責任感があるだろうから、社員の中から選びたいと思っています。私もそうでした。この会社が好きで、できるだけ長く続いてほしいと思っていたから継いだところがあります。
杉本 特に我々非同族にとっては、自分の親族が作った会社ではないので、赤の他人である自分が潰してしまうのは、決していけないこととか、タブーとか、良い形で誰かに引き継ぎたい

い。基本そういう想いがあります。あくまで創業者が作った会社を預かっているだけで、良い形で次にバトンタッチするための役割だと思っています。
中原 私もそう思っています。
清水 言葉が見つからないですね。考えてはいますが言葉にはしません。逆に周りから言われます。
司会 一般的に、サラリーマン社長は強い責任感を持っていないと思っている同族社長をよく見かけます。
中原 間違っています。
森田 杉本さんが言われたように、預かっているという感覚です。うちの会社がそういう性格だから、そう思っているのかもしれませんが。公の器という感じです。
清水 今日、中原さんに呼ばれたときに、出るかどうか悩みました。皆さんの声を聞きたかったのです。モヤモヤとしている部分も多く、正直モヤモヤばかりです。いろんな言葉が入ってきて、会社に戻れば、ああでもない、こうでもない。そういう中で調整しながらやっていく毎日で、言い訳のようですが、コロナになってよどみました。それがあつ中で体調面でも落ちて、最近は元気がないと言われることが多かったのです。
司会 調子を崩していたのですか。
清水 理由は不明で、皆さんの会に出て元気をもらいたい。せこい話でごめんなさい。
杉本 話を元に戻しますが、同族の人たちの見目が偏見なのかもしれません。
森田 そう思われているとは思っていませんでした。
杉本 社長になるまでは社員の延長線上くらいの意識でも、社長になったときに考えが変わりました。
中原 覚悟していろいろやっています。
司会 今の同族社長さんたち、今後、後継をどうするか、決めている人も決めてない人も気づいているのでしょうか。
中原 あなたにできるのに、なぜほかの人はできないと思うのでしょうか。
清水 結論から先に言って、あなたにできて、なぜほかの人にはできないのか。それは誰に対してのメッセージなのでしょう。社長に対するメッセージなのでしょう。
中原 社長へのメッセージです。
清水 どのように永続的に会社を続けていくのかという趣旨で、誰にするか悩んでいます。

司会 同族社長の多くは社員を社長にするという選択肢を持っていないという側面があります。私の想像では、同族社長が社員を次の社長に選ばないのは「責任を持って考えるはずがない」と思っているから。これが一番の理由ではないでしょうか。
中原 もう少し信じてくれてもいいのに。
司会 北海道から沖縄の印刷会社にお邪魔しますが、皆様の様な本音は聞いたことがなく勇気が沸く貴重なご意見です。
中原 そもそも逆ではないでしょうか。私たちが社員の奴隷。そのためにお金を借りて、駆けずり回って、すべての責任を負って、何かあれば頭を下げに行くのです。
杉本 決して王様ではないということ。
中原 社員に食わせてもらっています。私の代わりに印刷機を回してくれて、私の代わりに営業してくれています。
司会 そう思っている同族社長はどれだけいるのでしょうか。
中原 これだけ違いがあるのですか。同族は、社長に嫌われたらクビになるとは思ったことがない。そういう感覚もない。社長は好かれて当然。逆の立場で、私たちはサラリーマンの頃を知っています。どういう立場か、わきまえています。社長に嫌われたら、上司に嫌われたら、嫌な仕事に回されるかもしれない。明日から来なくていいと言われるかもしれない。
司会 よく同族社長が言うのは、サラリーマン社長の弱点として、長期的視点で見られない。同族企業のメリットとして、長期的な視点で見られる人間、思い切った投資ができる人を育てられると。これは印刷業界だけでなく公然と言われています。これはどう思われますか。
森田 サラリーマン社長でも計画的にやれば同じように教育できると思いますが……
清水 そう思われていることすら知りませんでした。
杉本 サラリーマン社長として見られることはありました。大変だったらケツを割ってもいいと言われたことがあります。
清水 答えがないです。ずっと悩んでいます。お金がないこともあります。どこから用意するのか。現実コロナで借りているから、残ったお金でやれないことはないが、今はその時ではないという気がします。

後編に続く ……

Horizon

Change the focus

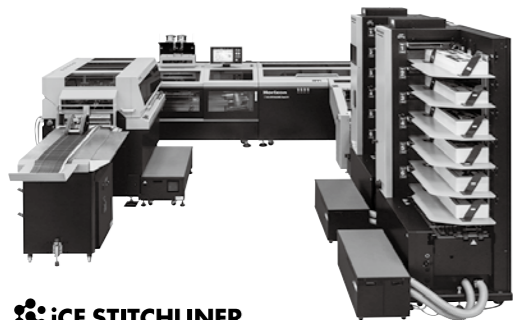
Connected をキーワードに製本工程の自動化を実現します。

iCE Series は、お客様へさらなる高付加価値を提供することを目指した次世代型商品群です。ユーザーフレンドリーなインターフェースで作業性を向上させ、安定した生産性と自動化を高次元で追求しています。さらに、ワークフローシステム「iCE LiNK」との連携により、先進的な作業環境を構築できます。

ペラ丁合鞍掛け中綴じ製本システム iCE STITCHLINER Mark IV

自動化と製本品質の向上を追求

多品種少量生産に対応するために、全自動化することでセット替えの時間を極限まで短縮しました。筋入れ機構や突き揃え機構、折り部、針金の長さ調整、断裁前の位置調整など、各工程における高精度な調整と加工技術で高品質な製本を実現します。



iCE STITCHLINER

無線綴じ機 iCE BINDER BQ-300

使いやすく進化した無線綴じ製本機

新世代 15 インチパネル HorizonXUI(ホリゾンクロスユーアイ)初搭載。製本のノウハウと自動化技術を融合し、オペレーターの経験や能力に頼ることなく簡単に製本作業を行うことができます。



iCE BINDER

紙折機

iCE FOLDER AFV-566FKT / AFV-564FKT

生産性と折り品質が向上

ナイフ折り時の最適な給紙間隔をリアルタイムに計測演算し、最高の処理速度を引き出すなど、ナイフストッパーの脱着作業を含めた様々な設定を自動化し、幅広いアプリケーションに迅速に対応します。



iCE FOLDER

三方断裁機

iCE TRIMMER HT-300

高生産性と自動化を追求

一枚の断裁刃で天地、小口の三辺を断裁します。断裁前と断裁後の寸法をタッチパネルに入力することで設定が完了し、最高 300 サイクル / 時で高生産性を実現します。冊子厚さの自動測定や、断裁角度の微調整など、自動調整機能により、精度の高い仕上がりを実現します。



iCE TRIMMER

fb.me/Horizon.sns

ホリゾン・ジャパン株式会社 www.horizon.co.jp

本社 〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-5 東神田堀商ビル5F TEL.03-3863-5361(代) FAX.03-3863-5360
東京支社 〒132-8562 東京都江戸川区松江5丁目10-9 TEL.03-3652-7631(代) FAX.03-3652-8083
京都支社 〒601-8206 京都府京都市南区久世大数町510 TEL.075-933-3060(代) FAX.075-933-4025
福岡営業所 〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-12-17 TEL.092-626-8111(代) FAX.092-626-8112
仙台サービスセンター 〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東1-7-31 TEL.022-782-2821(代) FAX.022-782-3068



「踏み出す力」になる。
価値ある情報、豊富な知見、確かな技術で。

さまざまな現場課題、経営課題を、どう解決するか。
これから進むべき方向性を、どう見極めるか。
その答えは、一つとは限りません。だからこそ、信頼できるパートナーと共に、ベストな道を選びたいもの。FFGSは、広範なネットワークを活かした実践的な情報と、一社一社の戦略や課題に合った効果的なソリューションで、お客様の「最良の選択」をサポートします。そして、長年培ってきた知見と技術力を活かし、変革の一步一步をしっかりと支え、新たな未来へ向け、共に前進していきます。

一緒に答えを導き出す会社へ。

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

RICOH BUSINESS BOOSTER

私たちは“仕事を創る”、“仕事を回す”、“仕事が見える”の3つの視点から、印刷事業者のビジネス拡大をさらに支援するための活動『RICOH BUSINESS BOOSTER』を推進しています。

お客様ごとの課題に真摯に向き合い、時には共創活動を通じて新たな価値を生み出しながら、それぞれの解決策を導き出していきます。

印刷事業者の“真”のパートナーとして、前例にとらわれない新たな答えを創りだす。

『RICOH BUSINESS BOOSTER』は私たちリコー日本の新たなビジネスコンセプトです。



Morisawa Fonts

文字とつながる。世界がひろがる。



フォントのサブスクリプションサービス
豊富な書体ライブラリー / 複数デバイスでの利用 / 簡単なフォントインストール



TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。



ユーザーサポートこそ商品

株式会社ショーワは、謄写版および付属品の販売と謄写印刷業の「昭和謄写堂」として、昭和3年に幅弓之助が創業しました。

創業者の幅弓之助は「良いものを売り、売ったものには責任を持つ事」に頑固なまでにこだわり続け、そのこだわりは創業から100年に向けて今なおショーワの社員一人一人にDNAとして脈々と受け継がれています。

長きに渡り、多くの取引先企業様より厚い信頼を寄せて頂けるのも、企業理念にもあります様にユーザーサポートという目に見えない、形のない「商品」だからこそ、付加価値を創造し続け、溢れる情報、市場状況を正確に分析・判断しうる知識とユーザーサイドで常に物事を考える「誠意」が評価して頂けているものと考えています。

今後も常に「ユーザーサポートこそ商品」の企業理念、創業者・幅弓之助の熱い志を胸に社員一同業務につとめていく所存です。

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会

コラボレーション&リサーチ

SHOWA会

ユーザー会で密に情報交換

年間活動

- 研修会 ○工場見学 ○総会・幹事会
- 会報・メールマガジンの発行 ○有志グループ活動

問い合わせ、入会お申込みは事務局まで

SHOWA会事務局 TEL.03-3263-6141 FAX.03-3263-6149



株式会社

プリントメディアの総合商社

<http://www.showa-corp.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2丁目7番8号 TEL 03-3263-6141 (代) FAX 03-3263-6149

東京リスマチック株式会社

なんでも相談窓口

プリントデスク ☎0120-269-132

平日(月~金) 9:00~17:00 E-mail: support@lithmatic.co.jp



Lithmatic
<http://www.lithmatic.net>

SHOWA

アプリって割と簡単に作れるのです!



社内報アプリを導入する企業続々!

近年、社内報をアプリで配信する企業増加中! 経営層からのメッセージや最新ニュースなどをリアルタイムで共有。コメント機能やアンケート機能など、デジタルが繋ぐ、広がるキズナ。

情報共有の迅速化

データ分析による効果測定

閲覧率・読了率の向上 & エンゲージメントUP

ちょっと覗いてみてください↓



地域活性化を促進するデジタルスタンプラリー!

手軽に参加! 観光地や商業施設で、地域活性化や集客促進に! スマホがあれば、いつでもどこでも簡単に参加できます。参加者数や達成率などの効果測定もタイムリーにOK!

ちょっと覗いてみてください↓

導入事例

山形県産物販売促進

新商品・案内やECサイトへの活用

活用事例

「おたふく」の導入

プッシュ通知で届けたい

繋がりの強化

オリジナルアプリ作成は研美社にお任せを!

株式会社 研美社 (東京営業所) 東京都中央区八丁堀 2-20-9 八丁堀 FRONT 1F 03-6228-3900

(大阪本社) 大阪市都島区片町 1-5-13 大手前センチュリービル B1F/5F 06-6351-1766



雑学コラム 野口聡の 学コラム ②②

47都道府県のお話 (その20: 鹿児島県)

ジャグラー会報をご覧の皆様、こん〇〇は。ジャグラー東京・東文京支部のアクティブ・野口です。

今回は鹿児島県を取り上げようかと思いましたが、毎度のことではありますが皆様の鹿児島へのイメージと云ったら何でしょうか。桜島・西郷隆盛、大久保利通を中心にした薩摩の維新の志士たち・薩摩黒豚・薩摩切子・屋久島・種子島 etc...、沢山出ますなあ。

でも今日私が取り上げるのは鹿児島県出身のアイドルです。完全に私の好みで選んでいるので「他にも居るわ」と云う方はすまぬ。

1: 国生さゆりさん (元おニャン子クラブ)
おニャン子クラブの会員番号8番として1985年にデビューした国生さんは翌年の86年にシングル「バレンタイン・キッス」でソロデビューしました。現在では女優や小説家として活動しているそうです。私の世代だとおニャン子クラブド真ん中世代でしょうからこの曲の洗礼は浴びているでしょう。よくよく考えるとここまでバレンタインデーを前に押し出した曲はあんまり無いですな。そりゃ今でも2月になったら聞こえてくるわ。

2: 柏木由紀さん (AKB48等)
先だってAKB48から卒業し、最近では熱愛報道も出た柏木

さん、2006年の年末にAKB 3期のオーディションに合格し、翌年立ち上げられたチームB (AKBにはその中にA/K/Bの3チームがあるのです)の初期メンバーとして劇場公演デビューし、同期の渡辺麻友と共にチームの中心として活躍、その後チームのキャプテンとなってチームを引っ張り、選抜総選挙においては最高3位を獲得。最終的には17年在籍し今年の4月に卒業されました。須田亜香里と並んで握手会の女王として君臨しいつでも笑顔を決やさないゆきりんの今後には幸ある事を願っています。

3: 大園玲さん (日向坂 46)
最後に紹介するのは現在櫻坂 46 で活躍する大園玲さんです。櫻坂 46 はいわゆる「坂道3グループ」と云われるグループの1つ (最初に乃木坂 46 が出来たその後にライバルグループとして櫻坂 46 (現在の櫻坂 46 / 上記) が出来、更にその姉妹グループとしてけやき坂 46 (これが日向坂 46 / 現在) が出来ている) で大園さんは2018年に行われた上記3グループ合同オーディションに合格したものの、配属が決まっていない研修生として活動を開始します。2年後の2020年に正式に櫻坂に配属、同年末に櫻坂に改名して初のシングルで選ばれて以来選抜の座を守り続けています。聡明で絵が上手で頑張り屋さん、最近髪を切ってめっちゃかわいくなった...おっとと本音が () と私の個人的趣味満載で今回の3人を取り上げました。たまーにはおらが街のアイドルとか居るのかなー、と探して見るのも一興ですよ。

今回はここまでにします。お付き合いいただきありがとうございます。では今月の問題です。

問題: 上記した明治維新の志士、西郷隆盛・大久保利通と云えば薩摩 (鹿児島県) の出身ですが、山県有朋・井上馨と云ったら何藩の出身でしょう?

(正解は29ページ)



HOT NEWS

おすすめ番組情報

広報委員会
が選ぶ!

いますぐチェック!
ジャグラーBB | 🔍

ふむふむ...



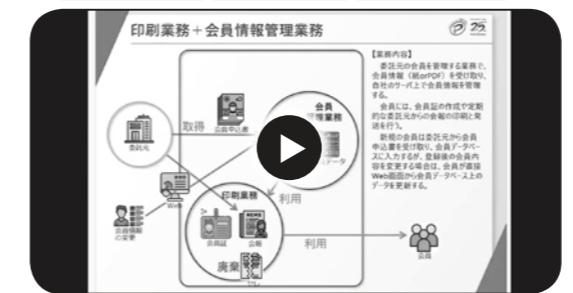
カテゴリ 教育と技術 > DX・総務経理・その他

お困りごと解決シリーズ-1 後編

「出力データが古いデータに入れ替わった!」後編です。一貫性のあるファイル管理をすることで、トラブルを回避しデータ起因の事故発生率を軽減できます。成熟したアプリレスワークフローから一歩進んだ自社独自のデータ活用について知りたい方々にお勧めの動画です。



study 2024個人情報保護セミナー



「新 JIS 対応構築・運用指針の説明と印刷事業における運用例」

2024年7月26日、ハイブリッドで開催しました個人情報保護セミナーの様をジャグラーBB限定で配信いたします。



BTube への映像データ募集中!

スマートフォンで簡単投稿!

投稿方法は
こちらから→



第 60 年度・第 3 回理事会 議事録

ジャグらは7月10日(水)、リコープリンティングイノベーションセンターならびにZoomで第3回理事会を開催しました。以下、理事会議事録をご報告します。

第一号議案 役職の選任に関する件 (承認)

省略 (巻末スケジュールをご参照ください)

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、他に発言はなく満場一致で承認した。

第二号議案 事業と役割分担の件

〔提案内容〕

事業と役割分担の件を以下のとおり決定したい。

- 委員より削除…地域活性化委員会 安達睦夫氏
MIS 研修委員会 宇野伸弥氏

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、他に発言はなく満場一致で承認した。

第三号議案 全国協議会会場に関する件

〔提案内容〕

第1回理事会で、例年東京ドームホテルで開催している全国協議会の会場費・懇親会費が値上げされることを受け、会場変更を検討することとなった。事務局で他会場の空きを探し、見積を取った結果、東京ドームホテルよりも100万円以上コストダウンできる見込みとなったため、下記会場での開催に変更したい。

- 全国協議会1日目会場：KFC ホール (JR 両国駅より徒歩7分・都営線両国駅直結)
- 全国協議会懇親会会場：第一ホテル両国 (KFC ホールと同建物内)
- 全国協議会2日目会場：TKP 市ヶ谷 (JR・東京メトロ・都営線市ヶ谷駅より徒歩2分)

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、下記質問があった。他に発言はなく満場一致で承認した。

- 樋貝理事：宿泊の手配は事務局で取りまとめてもらえるか？ 金額は？
- 事務局：現時点で10室分シングルを仮押さえしている。宿泊費は15,500円。

第四号議案 全国協議会テーマに関する件 (承認)

〔提案内容〕

11月8日(金)～9日(土)に開催する全国協議会のテーマについて協議したい。

《検討の経緯》

議場に質問・意見を諮ったところ、全国協議会は下記の方角性で進めることとなった。

1. 大テーマはジャグラスローガン同様「価格競争から価値競創へ」とする
2. 地域活性化委員会ジャグらコンパス説明(45分)を行う
3. MIS 研究会 PR (30分) を行う
4. サステナブル委員会事例報告(60分)を行う
5. 90分間のディスカッションを行う。内容は「会員拡大」と「スモールビジネス」の2案で多数決をとり、「スモールビジネス」に決定
6. 8月26日開催の正副会長会議までに、サステナブル委員会が事例報告～ディスカッションの内容に関する素案を作成する
7. 9月11日開催の理事会で最終案をまとめる

《主な意見》

- 田中良平専務：全国協議会2日目に行っている地協報告を事前に文書として配布しておき、2日目を丸々ディスカッションの時間にあててはどうか
- 齋藤秀勝理事：最初に地協報告を聞いたうえで、その内容を踏まえてディスカッションした方がいい
- 松下忠理事：先に全国協議会のテーマを決めたうえで内容を考えた方がいいのではないか

- 渡辺辰美理事、原田大輔副会長：新任支部長もいるなか、ディスカッションのテーマを会員拡大にするのはプレッシャーが大きいのではないか

《検討の経緯》

引き続き、次回の理事会で審議することとなった。

第五号議案 日印産連表彰に関する件 (承認事項)

〔提案内容〕

9月11日に開催する「9月印刷の月」にて(一社)日本印刷産業連合会が表彰を行う。ジャグらから以下の方を推薦したい。

省略、本誌7ページを参照してください。

第六号議案 その他に関する件

1. 能登半島地震義援金の報告と御礼 (報告)

能登半島地震義援金は、2024年6月26日(水)に募集を締め切り、合計3,404,168円が集まった。5月13日、岡本会長、田中専務、黒沢支部長の3名で珠洲市のスガノ印刷を訪問し、義援金のうち300万円を石川県支部に入金した。義援金残金404,168円は、7月中旬に石川県支部に入金する。

2. 理事交通費支給額について

60-61年度の理事交通費支給額を提示し、了解を得た。

3. 全国協議会交通宿泊費について

支部長交通費は、理事と同区間の支部長については、理事の交通費額と同額を適用する。理事と異なる区間の支部長について、公共交通機関以外(航空賃)は、開催日1ヶ月前を基準とした平日・昼間着のスペシャルセイバーの往復交通費を支給する。

全国協議会宿泊費については、去年は13,000円を上限とし、領収書を添付のうえ実費を後日振込にて精算したが、事務局業務負荷が大きかったこと、また上限オーバー分についてインボイスの観点などから煩雑になったため、今年度は領収書不要で宿泊補助費として現金10,000円を支給する。

以上の説明を行い、意見を求めたところ、反対意見・質問が出ることはなかった。補足として、谷川財政担当理事より下記説明があった。

谷川聡理事：会費請求時期を7月に変更したため、6月までの流動資産が3,000万円近くまで少なくなっている。

支部会費を早めに入金してもらえるとありがたい。ジャグらコンパスサーバー代として132万円の支払い予定があるが、今後どの程度収入見込みがあるかを教えて欲しい。その他事業についても赤字要素が増えてきているなか、全国協議会の会場費削減は非常に助かる。

4. 印刷屋さんのお仕事展について

省略、9月号にて報告済み

5. ジャグラテストについて

ジャグらコンテスト委員会委員長の笹岡理事より、ジャグラテストが7月1日から募集を開始している旨告知があった。

笹岡誠理事：ジャグラテストを収益事業の卵として、みんなと一緒に育てていければと考えている。ジャグラテストのスコア表は評価項目が詳細に記載されており有益なため、ぜひ多くの社員の方に受験していただきたい。

6. その他質疑応答

●渡辺辰美理事：ジャグラテストの記事がジャグらアプリに掲載されていない。アプリが更新されていないののではないか？

●本村豪経理事：ジャグラテストについては笹岡理事からもアプリへの記事掲載要請があったので、至急対応する。また、ジャグラショートカットについてもアプリに掲載予定。その他委員会からの情報があったら提供してもらいたい。

●黒沢康憲理事：能登地震の義援金は非常にありがたかったが、各社への分配については苦労した。もう少し具体的な分配規程があればありがたい。

監事総括：善甫博史監事

広島大会に参加した際も感じたことだが、若い会員の方が増え、本日の理事会でも大変刺激を受けた。これからも頑張っていきたい。

2025(令和7)年用年賀はがき 当初発行枚数は 10.7 億枚で前年比 74.3%

日本郵便株式会社が8月末に発表した『2025(令和7)年用年賀はがきなどの発行および販売』によると、2025年用年賀はがきの当初発行枚数は、10.7億枚(うち、券種が確定している発行枚数は約10.0億枚、販売状況に応じ券種を決定する券種未確定の発行枚数は約0.7億枚)となる。対前年比では約74.3%(2024年用の当初発行枚数は約14.4億枚)。

2025年用年賀はがきは全ての券種で、森林保全につながるFSC®認証を受けた紙で製造している。

FSC®認証は、Forest Stewardship Council®(森林管理協議会)が、環境・社会・経済の持続可能性の観点から責任ある森林管理の原則に基づく規格を定め、責任ある管理をされた森林や、そこから生産された林産物、再生資源、その他の管理された供給源からの原材料で作られた製品を識別する国際的な森林認証制度。森を再生可能な資源と位置づけ、適切な管理・運用をすることで、森を守ることに繋がるといった考え方に基づく認証制度となる。

日本郵便では、2022(令和4)年用年賀はがきからFSC®認証を受けた紙を使用することで世界の森林保全に貢献しており、2025年用年賀はがきでも継続する。

併せて、年賀はがきのあて名面に、森林保全のFSC®認証の表示と説明を記載し、年賀はがきの利用者に環境保全に取り組んでいることを意識してもらう。

このほかに、1枚につき5円を寄付金として預かり、社会福祉の増進(高齢者、障がい者、子どもの貧困への支援など)や地球環境の保全などの事業を行う団体の活動に役立てる「寄付金付絵入年賀はがき(全国版および地方版)」や、1枚につき5円が寄付金となる、2025年日本国際博覧会 大阪・関西万博の寄付金付年賀はがきなども取り扱う。

ビジネス年賀半数以下、値上げの影響も懸念

四面連刷の年賀はがきは、10月10日(木)から前売渡しを行う(郵便はがきとして利用できるのは11月1日(金)以降)。

2025(令和7)年用年賀はがきの券種一覧
2025年用年賀はがきの一覧および当初発行枚数の券種別内訳は、下表のとおりです(販売状況に応じて順次追加発行します。)

種類	当初発行枚数	売価	備考
無地	1億3656万枚	85円	—
無地(くぼみ入り)	14万枚	85円	目の不自由な方に、上下・表裏を容易に区別していただけるよう、おもて面左下に半円のくぼみが入ったはがきです。
無地(四面連刷)	3億3,792万枚	340円	主として大量印刷用に、はがき4枚を田型に連刷したものです。郵便物として差し出される場合は、必ず4枚に切り離してお使いください。1枚ずつに切り離していない場合は、郵便はがきとしてお引き受けできません。
年賀はがき 無地(インクジェット紙)	3億1,726万枚	85円	—
無地(インクジェット写真用)	1,274万枚	95円	デジタルカメラなどで撮影した写真の印刷に適したはがきで、インクジェット紙に比べて光沢感が強く、鮮やかな発色が可能です。染料系インクジェットプリンター専用です。
ディズニー(インクジェット紙)	1億5,862万枚	85円	—
広告付(7種類)	70万枚	80円	各券種はそれぞれ地域限定の販売です。
オリジナルなど	148万枚	右記のとおり	・オリジナル用(四面連刷): 340円 ・オリジナル: 郵便料額85円/枚に加え、申込枚数に応じた広告料などを申し受けします。
寄付金付絵入年賀はがき 全国版	1,786万枚	90円	—
地方版(27種類)	1,013.6万枚	90円	各券種はそれぞれ地域限定の販売です。なお、郵便局のネットショップ内「切手・はがきストア」で販売するほか、通常払込みによる通販では、全27種類をセットにした「地方版セット」を販売します。
2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)【寄付金付】	800万枚	90円	—
券種未確定	6,858.4万枚	—	販売状況に応じ、券種を決定します。
全種類 合計	10億7,000万枚		

年賀状については、株式会社パイロットコーポレーションが実施した「2024年(令和6年)ビジネスパーソンの年賀状に関するアンケート調査」を見ると、年賀状を「出す」人は48.3%で半数を割り込み、「出さない」と答えた人が半数を超えた。「出さない理由」については、『LINE等メッセージアプリで代用』が6割を超えており、ビジネス環境での挨拶でもメッセージアプリが浸透しはじめているのが分かる。このほかにも毎年、調査会社等が年賀状に関する意識調査や統計を発表しており、その結果から年々減少傾向にあるのが分かる。

また、それに輪をかけるように年賀状の【2025年問題】もある。日本郵便は10月1日からの郵便料金改定に伴い、通常はがき同様に年賀はがきも63円から85円へと大幅に値上げする。この影響が消費者の年賀はがきの送付意向にどこまで出るのか注視する必要がある。

「人材」を「人財」に

JPAの伝統は、自ら学ぶ姿勢を身に着けることを目指しているところにあります。

現在、私たちは前例のない時代に置かれています。このような時には、単なる知識教育だけではどうにもなりません。自ら時代を振り返り、現在をどのようにとらえるか、真剣に、徹底的に考えることで、将来のイメージが浮かんでくるのではないのでしょうか。技術もマーケティングも同じことでしょう。「人材」を「人財」に磨き上げるきっかけを、JPAで経験して頂きたいのです。

後援会会長

浅野 健 株式会社金羊社 取締役会長

後援会副会長

作道孝行 作道印刷株式会社 代表取締役

後援会副会長

岡本 泰 株式会社クイックス 代表取締役社長

人財育成への支援を通じて業界の「ミライ」を創る。

日本プリンティングアカデミー

後援会 会員募集中 40 会員突破!

当後援会は、次世代を担う印刷関連産業人の「教育」と「成長」の支援を目的とした会です。私たちは、印刷業界に特化した教育機関であるJPAへの支援を通して、印刷業界で活躍できる次世代の人財育成をサポートしています。また、本会が会員同士の新たなビジネスネットワークの構築・ビジネスモデルの創出のきっかけになればとも考えております。印刷業界の「未来」を創る=人財育成の支援のために、ぜひ本会にご入会いただけますようお願い申し上げます。

年会費

法人会員 30,000円

個人会員 10,000円

会員特典

JPA主催セミナーの割引

JPAが主催する社員向けのセミナーが、特別価格でご利用いただけます。新入社員~管理職者向けまで企業の人財育成戦略に合わせた各種研修が受講できます。
※詳しい研修の詳細、金額についてはお問い合わせください。

入会方法

右のQRコードを読み取っていただき、入会申込フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。申込が確認でき次第、事務局よりご連絡いたします。



日本プリンティングアカデミーとは?

1978年に、共同印刷株式会社をはじめとする業界関連企業からの支援で創立された、東京都認可の専門学校・Off-JT教育機関です。創立より、「印刷業界の事業革新と社会的価値向上に貢献できる人財を育成する」を教育理念に掲げ、これまで約1,000名以上の卒業生を輩出しています。また、Off-JT教育機関として年間200名を超える社員の研修も行っています。

人材確保が重要課題 価格転嫁と省力化で生産性向上を目指す

中小企業庁は5月に『2024年版中小企業白書・小規模企業白書』を発刊しました。同白書から中小企業の動向について概要を紹介します。

2024年1月に能登半島地震が発生し、被害の大きな能登半島6市町は生産年齢人口の割合が低い状況でしたが、広範囲にわたる建物や設備の損傷を引き起こしました。災害への備えとして事業継続計画（BCP）の策定を行うことは重要であり、BCPを策定する企業は増加傾向にあります。

また、2020年以降の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う休業要請や営業時間短縮要請により多くの企業が影響を受けましたが、政府の支援策により失業率や倒産件数は比較的低い水準を維持していました。その後、各種措置の終了に伴い倒産件数は増加に転じたものの、失業率は低水準が継続しています。

2023年の経済状況については、年末にかけて売上の増加に一服感が見られたものの、中小企業の業況判断DIは高水準で推移し、全体として改善基調が継続しました。

さらに中小企業が直面している主な課題として、売上不振、原材料高、求人難が挙げられ、特に売上がコロナ禍による落ち込みから回復する中で、企業の人手不足が深刻化しています。これまで生産年齢人口の減少を補ってきた女性・高齢者の就業も頭打ちとなり、人材の供給制約に直面しています。

白書では、構造的にも就業者数の増加が見込めない状況で、中小企業が環境変化を乗り越え、経営資源を確保して生産性の向上につなげていくための取組や、成長につながり得る投資行動について焦点を当てています。

◆生産性

企業規模別に労働生産性を見ると、中央値については小規模事業者と中規模企業のいずれも大企業と大きく差がありますが、中小企業の上位10%（90%タイル）は大企業の中央値を上回っており、企業規模が小さくても労働生産性の高い企業が一定程度存在することが分かります。また、業種別に見ると、「建設業」、「情報通信業」、「製造業」は中規模企業や小規模事業者でも比較的高い労働生産性を持っています。

◆付加価値の向上と取引適正化・価格転嫁

生産性向上に向けて、販売価格の視点も重要です。バブル期以降、日本企業は低コスト化・数量確保の取組を続けてきました。この結果、売上高や利益率は大企業が増加する一方、売上原価低減の動きの中で中小企業は低迷しています。今後は低コスト化・数量増加以上に、単価の引上げによる生産性の向上も追及する必要があります。

◆価格交渉の状況

中小企業庁が実施した「価格交渉促進月間フォローアップ調査」の結果によると、2023年3月から9月にかけて価格交渉の実施状況に改善が見られました。

「価格交渉を希望したが、交渉が行われなかった」と回答した割合は17.1%から7.8%に低下し、また「発注企業から、交渉の申入れがあり、価格交渉が行われた」と回答した割合は7.7%から14.3%に上昇しています。価格交渉を実施できている企業が増加していることから、原材料費をはじめとする諸物価高騰などを背景に、価格交渉が可能な取引環境が醸成されつつあると考えられます。

◆価格転嫁の状況

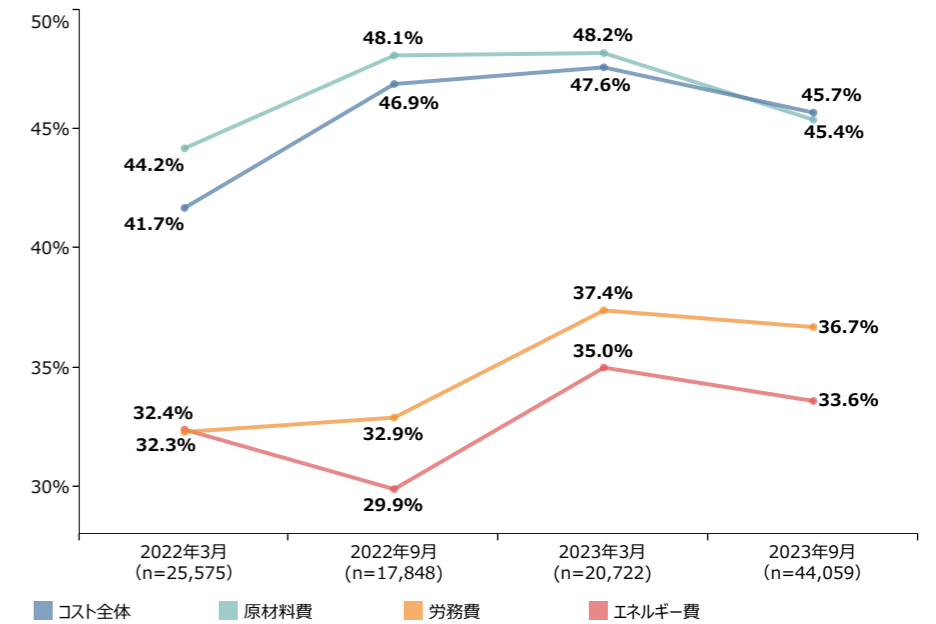
2022年3月、9月、2023年3月、9月の各コストの変動に対する価格転嫁率の推移（図1）を見ると、2022年3月から2023年3月にかけて、価格転嫁率（仕入価格の上昇分を販売価格に転嫁できている割合）の状況は、いずれのコスト要素も改善傾向にありましたが、足下の2023年9月は一転していずれのコスト要素も2023年3月時点から微減となっています。このことから、コスト上昇が一巡したことも受け、価格転嫁を不要と考える企業が増加傾向にあることが示唆されます。一方で、価格交渉が可能な取引環境が醸成されつつありながら、いずれのコスト要素についても十分な価格転嫁ができていない水準であることから、転嫁率向上のための取組強化が課題となっているといえます。

◆価格転嫁に向けた取組

「令和5年度取引条件改善状況調査」の結果を分析すると、価格協議の実施状況によってコスト変動分の価格反映状況に差があることが分かります。具体的には、取引先との間で価格協議を実施できている企業は、協議を実施できていない企業と比較して、より高い割合でコスト上昇分を販売価格に反映できています。十分な価格転嫁を実現するためには、まず取引先との間で価格転嫁に関する協議の場を設けることが重要であると考えられます。

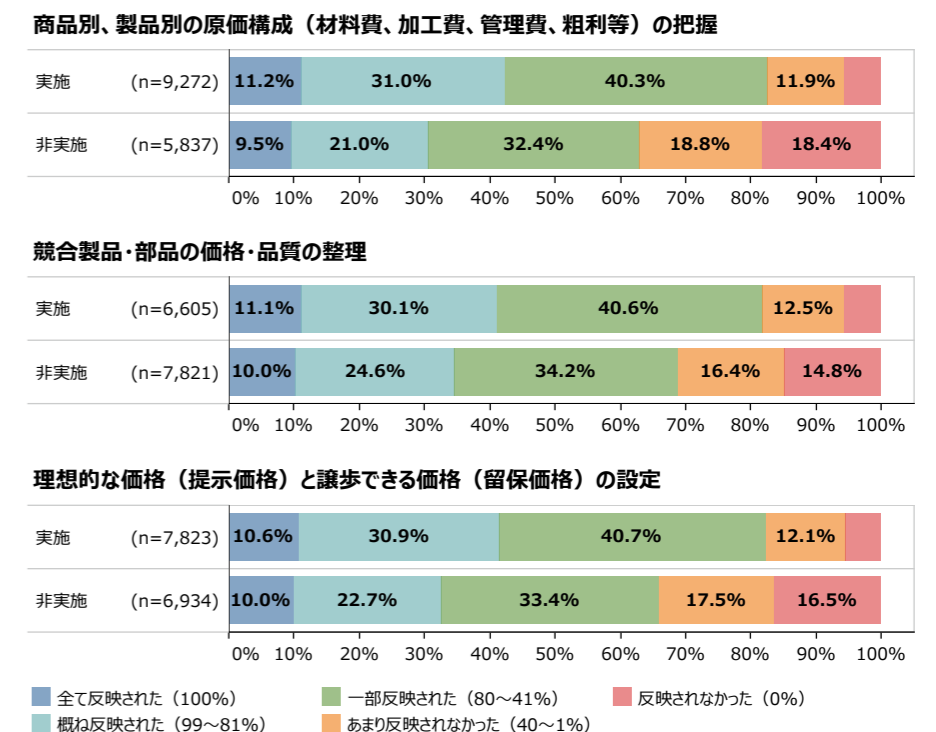
また、価格転嫁の促進のためには、価格協議の場を設けることに加えて、中小企業・小規模事業者の価格交渉力を

図1 各コストの変動に対する価格転嫁率の推移



資料：中小企業庁「価格交渉促進月間フォローアップ調査」
 (注) 1. 2022年3月、9月、2023年3月、9月の調査における、価格転嫁率の平均値を算出したもの。
 2. 主要な発注側企業（最大3社）との間で、直近6か月のコスト上昇分のうち、何割を価格転嫁できたかの回答について、発注側の企業ごとに名寄せ・単純平均したものである。

図2 コスト変動分の価格反映状況（価格交渉の際の取組別）



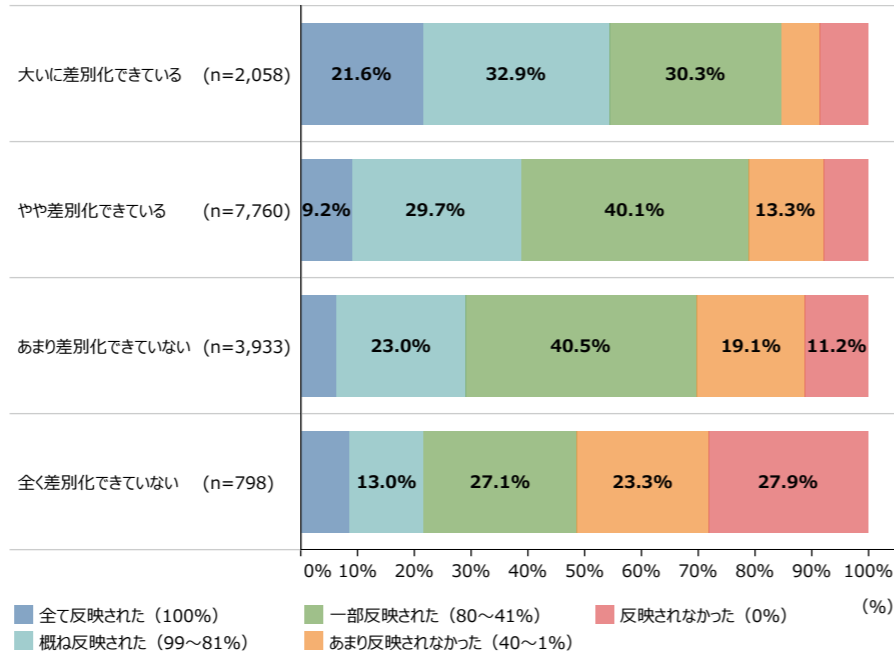
資料：(株)東京商工リサーチ「令和5年度取引条件改善状況調査」
 (注) 1. 受注側事業者向けアンケートを集計したもの。
 2. 価格反映の状況については、コスト全般の変動の価格反映状況を用いている。
 3. それぞれの価格交渉の取組について、「どちらともいえない」を除く回答のうち、「頻繁に行っている」、「しばしば行っている」と回答した企業を「実施」、「あまり行っていない」、「全く行っていない」と回答した企業を「非実施」として集計している。

高めていくことも重要です。価格交渉の際に行った取組別に、コスト変動分の価格反映状況（図2）を見ると、い

これらの取組でも、取組を実施している企業ほどより高い水準で価格転嫁を行えていることが分かります。「商品別、製品別の原価構成（材料費、加工費、管理費、粗利等）の把握」や「理想的な価格（提示価格）と譲歩できる価格（留保価格）の設定」など、価格交渉に向けた事前準備に取組むことが、価格交渉力を高め、十分な価格転嫁の実現につながります。

自社の製品・商品・サービスに関する競合他社との差別化状況別に、コスト変動分の価格反映状況（図3）を見ると、競合他社と差別化できている企業ほど価格転嫁も進んでいる傾向にあることが分かります。価格交渉力を高めて価格転嫁を促進するためには、自社の製品・商品・サービスについて、価格の引上げに見合った付加価値向上につながるような差別化に取組むことも重要な要素となっていると考えられます。

図3 コスト変動分の価格反映状況（競合他社との差別化状況別）



資料：(株)東京商工リサーチ「令和5年度取引条件改善状況調査」
 (注) 1.受注側事業者向けアンケートを集計したもの。
 2.価格反映の状況については、コスト全般の変動の価格反映状況を用いている。

◆省力化投資

人手に依存しないオペレーションの構築とそのための設備投資、いわゆる省力化投資は、人手不足の緩和だけでなく、業務効率化による売上増加や業務時間の削減などにより様々な取組が行える可能性もあるなど、多様な効果が期待されます。現状では省力化投資を行っている中小企業は比較的少数で、取組余地が大きいと指摘します。

「中小企業が直面する外部環境の変化に関する調査」を用いて、人手不足対応を目的とした省力化投資の有無別に、賃上げの実施状況を見ると、省力化投資に取組んでいる企業ほど賃上げを実施している割合が高いことが分かります。省力化投資は企業の生産性を向上させ、持続的な賃上げを実現することにもつながっていると示唆されます。

白書では、人手不足の対策としての省力化投資に取組むことで賃上げを同時に実現した企業、単純作業を省力化し、従業員満足度と顧客対応力の向上につながっている企業など、有効な事例を挙げながら分析を行っています。



中小企業白書は下記 URL からダウンロードできます。
<https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/>

ガリ版ネットワーク1万点大公開 —志村章子氏・本間吉郎氏寄贈品を中心に—

ガリ版誕生130周年記念事業の一環で、新ガリ版ネットワークと東近江市立蒲生コミュニティセンター共催の展示会「ガリ版ネットワーク1万点大公開—志村章子氏・本間吉郎氏寄贈品を中心に—」が10月14日(月・祝)まで、滋賀県東近江市の東近江市立蒲生コミュニティセンターで開催されている。

ガリ版(謄写版)が発明されて130周年。ガリ版を発明した堀井新治郎父子の出身地である東近江市はガリ版の聖地として知られる。新ガリ版ネットワークは、ガリ版機器等の収集、必要とする人への頒布・提供、歴史資料の収集、情報提供、謄写版画家の活動支援などを展開している。

志村章子さんはガリ版文化研究の第一人者で、ガリ版移管する数多くの著作を残している。本間吉郎氏は1940年代行、謄写版による孔版画が確立された際、結成された創作孔版家グループ「蝨土会」の発起人の一人で、精力的に活動し、孔版画普及に尽力した。

関連企画として、9月から「私が謄写版関連資料を必要とするとき」と題したZoomミニ講演会を実施し、新ガリ版ネットワーク公式YouTubeチャンネルで動画を公開している。



【ガリ版ネットワーク1万点大公開 —志村章子氏・本間吉郎氏寄贈品を中心に—】

会期：10月5日(土)～14日(月・祝) 9時30分～17時
 会場：東近江市立蒲生コミュニティセンター
 (滋賀県東近江市子川原町461-1)
 入場：無料

一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

JaGraグループ保険制度

災害保障特約付・災害割増特約付団体定期保険

- ◆ 割安な価格で充実の福利厚生
(例：30歳男性、1口327円/月)
- ◆ 70歳まで加入可能
- ◆ 死亡以外に事故による入院も保障
- ◆ 医師の診査不要、告知のみで申込



加入・お問い合わせはジャグラ事務局まで

☎ 03-3667-2271

SPACE-21 青森で第2回幹事会(幹事交流サミット)開催 今後の活動について活発に意見交換



挨拶する小澤代表幹事

SPACE-21は9月6日(金)、青森県弘前市の土手町コミュニティプラザで、第2回幹事会・幹事交流サミットを開催しました。小澤代表幹事をはじめ新たな幹事体制の第2回目、リアル開催ということもあり、活発な意見が交わされました。

今回の幹事会では開催が近づいているSPACE-21全国協議会大阪大会について、実行委員長の田治副代表幹事が進捗を報告。10月5日(土)に大阪のマイドームおおさかを舞台に、講演会と懇親会を企画しており、タイムスケジュールや参加者の応募状況を説明しました。田治副代表幹事も初めての担当ということで、細かな部分で幹事からアドバイスをもらいつつ、タイムスケジュールなど修正をかけることができました。

引き続き、小澤代表幹事が今回、「幹事交流サミット」と命名した趣旨について、「第一回幹事会では現状分析が足らず、いらぬ混乱を招いてしまったことをお詫びしたい。その上でこれからのSPACE-21の在り方について幹事の皆さんと考えていきたい。よくSPACE-21の意義とは何かを問われることがある。一言で言いきれないことがあるが、あえて一言で明示したいと思い、組織改革を謳った。地方では印刷会社が減少している。地元の山梨でも定例会

に参加するのは6名ほどで、AUCは5名と縮小している。そのような中で何とかSPACE-21が業界の未来を照らしたいと想い、この前の幹事会で想いを述べさせてもらった。まずは各地の青年会の状況についてお聞きしてグループディスカッションに移りたい」と述べ、幹事から各地の現状についてお話がありました。

池水幹事：鹿児島は月一の定例会と年3回のイベントを開催している。暑気払い、新年会なども含めて活動できている。ただしプラスアルファで何か活動しようとするのがキャパオーバーとなるので今は2月の全国キャラバンの準備に注力している。

親会5名に対し、青年会兼任が3名で、親会と一緒に活動している。地元の緑友会は残り1名で存続が危ぶまれる。鹿児島はSPACE-21一択の状況。

早川幹事：コロナ前に会員数が減少し、何とかしなければと7名で活動している。今年は2名の新入会員を迎えた。玄青会の規約で会員資格は印刷会社のみだったが、資材業者なども受け入れ可能に規約を改定し、紙屋さんなどを迎え入れた。50歳定年を撤廃しつつ、本村元代表幹事にも入ってもらっている。

藤本様：LINEグループの参加者は11名いる。印刷会社にとらわれず、枠組みを外して色々な人に集まってもらっている。恐らく瀬尾幹事的にジャグラーと楓翠会は違うという認識で線引きしていると思う。かといってSPACE-21に参加しないというわけではない。

佐藤(愛)幹事：毎月例会を行っている。それ以外のイベントとして春に花見、夏にビアパーティ、冬に忘年会と新年会を開催している。年間計画でセミナー年2回実施を目標にしている。今年度は年末セミナー兼忘年会になるが来年はまた別に計画したい。青年部は緑友会とSPACE-21合同の団体。人数は13社で半々くらいが所属している。このうち例会に参加するのは5名でうち3名がSPACE-21になっている。

小澤代表幹事：瀬尾幹事から大分のふぐ

の会がSPACE-21のあるべき姿と聞いている。どんな経緯でできたのか？

佐藤(愛)幹事：親会との合同で開催している。最初は青年会だけだったが、親会と合同の忘年会になり、県外で参加したいという声が上がって、ただの飲み食いではということでセミナーを開催するようにした。

稲本幹事：茨城は4名が所属している。4月から親会の一部会に組み込まれた。実質自分だけがSPACE-21であるの人は親会で役職に就いている。年3回の食事会もなくなっている。実質何をすることもなく、SPACE-21の拡大に注力できていない。

東海林副代表幹事：秋田は4名加盟しているが実質何もしていない。名前だけの状況。

田治副代表幹事：今期に入って退会者が増えている。現在、平成会には35名が所属しているが、コアメンバーは9~10人で残りはほぼ名前だけ。50歳定年制で、それ以外に特別会員はいるが役職には就けない。親会との兼任の人が最近抜けている。活動は飲み会とゴルフなど懇親会ばかりで忸怩たる思いがある。親会との共同企画で勉強会を開催する話も出てきている。

金子幹事：FACE所属は約70社で、100名ほどいる。定年制はなく、役員のみ50歳定年制にしている。定例会は毎月1回開催し、一回に4~50名が参加している。定例会は報告とグループワークが中心。それ以外に周辺業界団体と合同での定例会も開催している。1社で複数人所属できるし、親会の賛助会員も参加できる。お試し会員制度が新入会員増で役立っている。最終的には親会にも入ることが条件なので全員が会員または賛助会員になっている。

黒沢幹事：支部自体は10社いるが高齢化している。実質1社で動いている。厳しい経営状況の会社が多く、アクティブに動く気持ちが湧いてこない。元気な会社は緑友会に所属する傾向がある。現状伸びる見込みはない。

佐藤(圭)幹事：青風会は3名が所属している。20年前は10人以上いた。その時は親会も50社近くいて元気だった。今は親会も廃業等が続き15社を切るような状況にある。自分が青風会の会長になって3、4期の時は、定年制で先輩たちに卒業いただいていたが、人が減り過ぎた。定年を50歳に引き上げたが一度卒業した人を呼び戻さない。総会、例会、忘年会と人がいた時は親会も巻き込んでマージャン大会やゴルフをやっていた。今期から全員親会の役員になってしまった。理事会なのか青年部の例会か分からない状態。コロナ前から活動していた交流会は再開した。昔はボーリング大会で支部だけで80レーンを貸し切ることもあった。

名久井様：青年部がそもそも今はない。休止状態でメンバーが全員理事にあがってしまった。重複するよりはと親会で活動することになった。最多で7名が皆親会にいった。あとは廃業されたりしていなくなった。今は元青年部として5名が集まる。

元々の活動は秋田、岩手、宮城の3県で年1回、年明けに各県持ち回りで新年会を開催していたが、コロナでお預けになった。そろそろ復活してはと思っている。



会場手配等ご協力いただいた秋山社長

各幹事の報告を受け、グループディスカッションでは、「1 全国協議会の在り方」「2 予算の使い方」「3 SPACE-21がやるべきこと」の3つのテーマについて、2つのグループに分かれて意見が交換されました。

その他の議題として、広報委員会より、前回の全国協議会熊本大会時に作成した各社の特色などをまとめた冊子の情報をジャグラーアプリに転用したいとの要望に対し、強制ではなく、出したい人がだす許諾を得るべきとの意見でまとまりました。

最後に、今回の青森での交流サミット開催にご尽力いただいた、やまと印刷株式会社代表取締役社長の秋山駿一様よりご挨拶を頂戴し、松谷副代表幹事の挨拶でお開きとなりました。

また、幹事会前には、秋山社長のご厚意で、やまと印刷様の見学会も実施しました。

◆ 出席者 ◆
小澤孝一郎代表幹事、東海林正豊副代表幹事、稲本創副代表幹事、松谷勝広副代表幹事、田治宏敬副代表幹事、佐藤圭一幹事、金子貴博幹事、黒沢武志幹事、早川慎平幹事、佐藤愛子幹事、池水孝弘幹事
◆ オブザーバー参加 ◆
名久井龍夫様、藤本隆志様(瀬尾淳幹事代理)



懇親会には印刷緑友会の澤田会長も臨席

業界の動き

資料関連

洋紙・インキ各種値上げへ

● **artience グループの東洋インキ株式会社**は8月1日出荷分から、油性オフセットインキ、UVインキ、スクリーンインキの価格改定を実施した。

【対象製品、改定幅】

- ・オフセット輪転インキ…… 60円以上/kg
- ・オフセット枚葉インキ…… 150円以上/kg
- ・オフセット新聞インキ…… 60円以上/kg
- ・UVインキ…… 100円以上/kg
- ・スクリーンインキ…… 10%以上/kg

● **東京インキ株式会社**は、10月1日出荷分から、オフセットインキ及び関連製品の価格を改定する。

【対象製品、改定幅】

- ・オフ輪プロセスインキ…… 60円/kg以上
- ・枚葉プロセスインキ…… 120円/kg以上
- ・UVインキ…… 100円/kg以上
- ・新聞インキ…… 60円/kg以上
- ・ゴールド…… 200円/kg以上
- ・シルバー…… 120円/kg以上

● **DIC グラフィックス株式会社**は、10月1日出荷分から、商業オフ輪インキ、油性枚葉インキ、UVインキ、新聞インキの価格を改定する。

【対象製品、改定幅】

- ・商業オフ輪インキ…… 10%以上
- ・油性枚葉インキ…… 10%以上
- ・UVインキ…… 10%以上
- ・新聞インキ…… 10%以上
- ※金銀インキ・特別対応品・特殊品（特殊容器を含む）などの一部製品については上記改定率と異なる。

● **女神インキ工業株式会社**は、11月1日出荷分から、オフセットインキ及びフレキシインキにつきまして、下記の通り価格改定を行う。

【対象製品、改定幅】

- ・油性枚葉オフセットインキ……100円/kg以上
- ・UVオフセットインキ……150円/kg以上
- ・フレキシインキ（水性・UV）…… 150/kg以上
- ※金銀インキ・蛍光インキ・パールインキ・特色・中間色・OPニス、その他特殊品については個別で対応。

● **大王製紙株式会社**は、10月1日出荷分から、洋紙品種の価格改定を実施する。

【対象製品】

印刷用紙、情報用紙、ファインペーパー

【改定幅】

- ・印刷用紙、情報用紙…… 現行価格より 5%以上
- ・ファインペーパー…… 現行価格より10%以上

● **三菱製紙株式会社**は、10月21日出荷分から製品価格を改定する。

【対象製品】

・紙素材事業製品全般
・情報用紙全般

【改定幅】

- ・紙素材事業製品の内、白板紙全般 現行価格+10%以上
- ・その他紙素材事業製品、情報用紙 現行価格+ 5%以上

訂正

先般発行しました会員名簿 2024年版に誤りがございました。

● **p100 鹿児島県支部**

【誤】

支部所在地 鹿児島市東坂元 2-19-1 (有)アート印刷内
事務担当者 土 慶一郎

【正】

支部所在地 鹿児島市南林寺町 26-27 (有)ナポリ印刷内
事務担当者 池水孝弘

● **p123 賛助会員**

【誤】

岩通ケミカルクロス(株) 百部勇人
電話 03-5370-5111 FAX03-5370-5115

【正】

岩通ケミカルクロス(株) 百武勇人
電話 03-5370-5279 FAX03-5370-5494

お詫びして訂正いたします。

事務局日誌と今後の予定

最新情報はHPでご確認ください

9月の事務局日誌

- 2日 地域活性化委員会 (Web会議)
- 4日 DTP教室運営委員会 (Web会議)
広報委員会 (Web会議)
- 5日 自費出版文化賞最終審査会・記者発表会 (吉祥寺東急 REI)
- 6日 SPACE-21 夏の幹事会 (青森)
- 10日 生産性向上委員会 (Web会議)
- 11日 理事会 (本部)
日印産連 9月印刷の月
- 13日 業態進化委員会 (Web会議)
- 19日 Pマーク現地審査 (神奈川) →田中専務、今田
作品展委員会 (Web会議)
- 20日 会員拡大特別委員会 (Web会議)
- 24日 ジャグラコンテスト専門委員会 (Web会議)
- 25日 日印産連ステコミュ→岡本会長
Pマーク現地審査 (和歌山) →田中専務 Pマーク現地審査 (大阪) →長野
地域活性化委員会 (Web会議)
- 26日 Pマーク現地審査 (大阪)

10月のスケジュール

- 1日 広報委員会 (Web会議)
- 2日 Pマーク審査会 / 個人情報保護委員会 (本部)
MIS研究委員会 (Web会議)
- 3日 Pマーク現地審査 (栃木) →田中専務、今田
- 5日 SPACE-21 全国協議会 (大阪)
- 10日 作品展委員会 (Web会議)
- 11日 業態進化委員会 (Web会議)
- 15日 Pマーク現地審査 (千葉) →今田、長野
- 16日 サスティナブル委員会 (本部)
- 17日 Pマーク現地審査 (秋田) →田中専務
DTP教室運営委員会 (Web会議)
- 18日 Pマーク現地審査 (秋田) →田中専務
- 22日 Pマーク現地審査 (長野) →田中専務
- 23日 日印産連・環境自主行動計画WG (印刷会館) →田中専務
- 24日 会員拡大特別委員会 (Web会議) 正副会長会議 (本部)
Pマーク現地審査 (福岡)

11月のスケジュール

- 7日 MIS研究委員会 (本部) 地域活性化委員会 (Web会議)
- 8日 全国協議会 (KFCホール) 理事会 (KFCホール)
- 9日 全国協議会 (TKP市ヶ谷) 自費出版文化賞 (アルカディア市ヶ谷)
- 11日 日印機協総会 (出版クラブ) →田中専務
- 13日 Pマーク審査会 / 個人情報保護委員会 (本部)
- 14日 Pマーク現地審査 (大阪) →田中専務
業態進化委員会 (クイックス本社)
- 15日 Pマーク現地審査 (大阪) →田中専務
- 19日 Pマーク現地審査 (大分) →田中専務
- 28日 Pマーク現地審査 (愛媛) →田中専務
- 29日 日印産連ステコミュ→原田副会長、田中専務
Pマーク現地審査 (高知) →田中専務

事・務・局・便・り

先日、ジャグラ本部の近隣にある日本橋図書館に行き、利用カードを作りました。中央区立図書館は2年前から電子書籍サービスもやっているそうで、区内在住だけでなく通学・勤務していれば利用できるそうです。

私は本といえば断然紙派なのですが、かなり容赦なく酷使します。開いたまま伏せて起いたり、好きなページや文章には折り目をつけ、傍線を引きます。入浴中にも読むので紙が湿気ってうねうねと波打ってしまいます。見栄えは悪いですが、何度も読み返して劣化した本を見ると、同じタイトルの新品と比べ、自分の一部になった感じがして満足感があります。……借りるなら、電子のほうがいいかもしれませんね。(古田)

※「事務局便り」は本部事務局員が交替で執筆しています

月刊「グラフィックサービス」875号

● **発行日** 令和6年10月10日 (毎月1回)
● **発行人** 岡本 泰
● **編集人** 本村 豪経
● **発行所**
一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町7-16
電話 03-3667-2271 ファクス 03-3661-9006
ウェブ <https://www.jagra.or.jp/>

ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

● **編集部宛メール** edit@jagra.or.jp

◎ **企画**: ジャグラ広報委員会

担当理事
神山 明彦 愛知・(株)カミヤマ / 副会長
委員長
本村 豪経 福岡・アイメディア(株) / 理事

委員
東海林正豊 秋田 / (株)東海林印刷
谷山 和也 東京 / 菁文堂(株)
野口 聡 東京 / (株)アクティブ
小澤孝一郎 山梨 / (株)オズプリンティング
安達 睦男 大分 / (有)舞鶴孔版
蛇蟻 悠太 広島 / (株)ideal
三宮 健司 高知 / (有)三宮印刷
佐藤 愛子 大分 / (株)クリエイツ
西谷 毅 東京・文京
松谷 勝広 東京・文京
笹井 靖夫 東京・文京
田中 良平 専務理事

◎ **原稿・編集・校正**
田中 良平 阿部奈津子 今田 豪
長野未奈美 岩崎 琴美 古田 理子
以上、ジャグラ事務局

◎ **渉外** 田中 良平

◎ **広告** 田中 良平

◎ **Web** 阿部奈津子 古田 理子

◎ **動画** 今田 豪

◎ **組版** (株)クリエイツ
DTP = Adobe CC ほか
フォント = モリサワ OTF / モリサワ BIZ+ ほか

◎ **製版 / 印刷** (有)西村謄写堂 (高知・高知支部)
RIP = FUJIFILM WORKFLOW xmf
CTP = Luxel T-6300 (自現:富士フィルム XP-1310R)
刷版 = FUJIFILM SURERIA XP-F
印刷機 = RYOBI 924D
インキ = 東洋インキ
用紙 = 三菱ニューVマットA判 57.5kg

◎ **Copyright 2024 JaGra 禁無断引用**
※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
原則、TMや®マークは省略しています
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします

Copyright 2024 JaGra

禁無断引用
※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です
原則、TMや®マークは省略しています
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします

【雑学コラムお題の答え】 長州藩

RMGT-CSPI

ともに創る印刷の未来



RMGT-CSPIが

SDGs達成をアシスト



印刷会社のSDGs達成のためのソリューションを提案、具現化するRMGT-CSPI。
各分野の企業が連携し、お客さまに寄り添いながら課題を解決・サポートします。

